

< エッセイ・ミュージカル >

原作 | 山口 瞳 監修 | 山口 正介

江分利満氏の 優雅な生活

— 昭和の日本人 —

< 特別企画 開催決定! >

「EVERYMAN(エブリマン)氏の時代」

— 山口瞳・柳原良平展 —

春秋座ホワイエにて【入場無料】

12月14日[水]-12月16日[金] 11:00~17:00

※12月17日[土]は公演チケットをお持ちの方のみ13:00より入場可

あの時代を象徴する両氏にまつわる数々の品…

サントリーオールド広告ゲラ刷り / 公演原作本 / 山口瞳氏著作本 /
山口瞳氏著作本の表紙原画(柳原良平氏画) / 雑誌「洋酒天国」/
山口瞳氏直筆原稿のコピー / その他 / ※展示内容は変更する場合がございます。
協力 | なにわの海の時空館(大阪市立海洋博物館)



平成23年12月17日[土]

14:00開演

京都芸術劇場 春秋座

脚本演出 | 竹邑 類 音楽 | 甲斐 正人

CAST ▼

江分利満氏 | ジェームス小野田(米米CLUB)

ピアノ伴奏 | 松浦 美佳

入場料〈全席指定〉▼

一般 | 5,000円 シニア | 4,500円 友の会 | 4,000円

学生 & ユース | 1,500円(限定200席)

チケット発売日 ▼

友の会先行発売 9月7日[水] | 一般発売 9月8日[木]

京都芸術劇場チケットセンター | TEL: 075-791-8240(平日10:00-17:00)

< エッセイ・ミュージカル >

原作 | 山口 瞳 監修 | 山口 正介

江分利満氏の 優雅な生活

— 昭和の日本人 —

プレトーク

監修 | 山口 正介 × 脚本演出 | 竹邑 類
を上演前に行ないます。

— 白髪の老人のこと 山口瞳・作家 —

「江分利満氏の優雅な生活」は『婦人画報』に連載されたものであって、最初は、会社で働いている男の本当の姿を奥様方に知らせたいという意図があった。

しかし、連載を続けているうちに方向が変わった。自由に書いていいという約束だったので、この機会に、自分の言いたいことを言ってやろうと思うようになった。

白髪の老人というのが登場する。私の頭のなかには特定の男があったが、それは誰であってもいい。戦争中に「美しく生きることは美しく死ぬことである」という美しい言葉でもって若者を戦場に駆り立てた男、そいつに斬りこまなければ死んでも死にきれないという思いがあった。そういう男は他に何人もいた。しかし、戦後になって、ふたたび、その男が、別の立場に立って、オピニオン・リーダーとして時めくという状況は、私にとって、とうてい許すことのできない種類の事柄だった。

その後、私は、はからずも小説家になってしまって、長篇三本のほか短篇小説を何十本も発表することになったが、いま、竹邑類さんの台本を読むと、結局、私の生涯は、これ一本でよかったという思いが強くなるばかりだ。

白髪の老人に対する私の思いが、いまの若い人たちにどれだけ通ずるものか。その点で、こんどの公演に絶大な興味がある。それは私の個人的な関心であるが、若い人たちに、これは決してひとごと他人事ではないということを理解してもらいたいと強く強く願っている。

(舞台『江分利満氏の優雅な生活』初演パンフレットより)

— 『舞台版：江分利満氏の優雅な生活とは？』 —

1985年銀座ラ・ポーラで、〈ひとりエッセイ・ミュージカル〉として、山口瞳原作の

『江分利満氏の優雅な生活』が出演：友竹正則で誕生しました。

また、舞台版では構成演出：竹邑類／音楽：甲斐正人と強力な布陣で初演。

以後、友竹正則（1993年肝臓癌にて死去）の2代目としてジェームス小野田（米米CLUB）が

1998年1月に草月ホール／天王洲アーツシアターにて公演。

1999年2月銀座博品館劇場にて再演。

その後、他の舞台への出演及び音楽活動で米米CLUB再結成等々の為にお休みしておりましたが、この度、ジェームス小野田版のテーマを「昭和の日本人」として再構成して上演いたします。

— ジェームズ小野田 プロフィール —

1982年に結成された米米CLUBのメンバー。中でも異才を放つ特異な存在として人気を博す。グループは人気絶頂の中、1997年に解散するも、2006年4月に再結成を果たす。音楽活動を続ける傍ら、近年ではミュージカル『ガブリエル・シャネル』『紫式部ものがたり』『江分利満氏の優雅な生活』で俳優としても活躍。また、独特な声や風貌を生かして、CMのナレーションや朗読、近年では「おのちゃん一座」を旗揚げし各地でワークショップと朗読劇（オリジナル・絵本等）上演でも活動中。



— チケット取り扱い —

□京都芸術劇場チケットセンター TEL: 075-791-8240 (平日 10:00-17:00)

□劇場オンラインチケットストア ※会員登録 (無料)

□電子チケットぴあ TEL: 0570-02-9999 Pコード: 414-299 □イープラス <http://eplus.jp>

□KBS京都事業部 TEL: 075-431-8300 (10:00-17:00 ※土・日・祝除く)

□京都新聞文化センター (京都新聞社1F窓口) TEL: 075-256-0007 (10:00-17:00 ※土・日・祝除く)

□京都音協プレイガイド TEL: 075-211-0261 (10:00-18:30 ※日・祝日除く)

□京都・滋賀各大学生協プレイガイド

京都芸術劇場

検索

劇場QRコード▶



スタッフ

原作 | 山口 瞳 監修 | 山口 正介

イラスト | 柳原 良平 脚本演出 | 竹邑 類

音楽 | 甲斐 正人 照明 | 柏倉 淳一、小山 陽美

音響 | 松山 典弘、神家 洋志郎

舞台監督 | 榎崎 英三 制作 | 新井 潔

企画 | 草刈 清子

協力 | ザ・スーパーカンパニー /

(株)ALA / カムストック

料金 | 全席指定

一般 ¥5,000

シニア ¥4,500

京都芸術劇場友の会 ¥4,000

(先行発売あり・年会費 ¥2,000)

学生 & ユース席 ¥1,500

(座席範囲指定あり)

※ シニアは 60 歳以上、ユースは 25 歳以下

※ シニア・学生・ユースは要身分証明書の提示

前売開始

友の会先行発売

2011年9月7日 [水]

一般発売

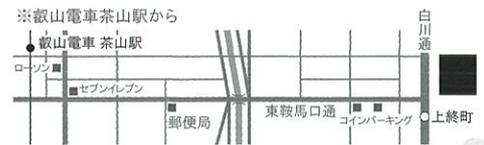
2011年9月8日 [木]

京都芸術劇場 春秋座

(京都造形芸術大学内)

〒606-8271

京都市左京区北白川瓜生山 2-116



◎ JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

◎ 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

◎ 京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※ 駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。